

土佐茶PRで消費拡大へ 恒例の新茶まつりを開催

県内JA、行政、生産者組織でつくる土佐茶振興協議会は5月5日、高知市の中央公園で「新茶まつり」を開きました。本イベントは、毎年八十八夜の頃に土佐茶のPRと新茶の販売を行う恒例行事。土佐茶を味わってもらうことで認知度を高め、消費の拡大につなげていくことが目的です。

当日は水出しした土佐茶の試飲や新茶の販売、土佐茶の認知度等を調査するアンケートが行われました。若年層にも手軽に消費してもらいたいと、新茶の購入者にはクリアボトルとティーバックを無料で配布。農畜産部の国則達生部長は「試飲を通して、土佐茶の認知度拡大、生産者の所得増大につなげたい」と語りました。



振る舞われた新茶を味わう来場者

県産花のフラワーアレンジメント教室 in「こうち春花まつり 2024」

営農販売事業本部は5月3日、高知市中央公園で開かれた「こうち春花まつり2024」で県産の花を使ったフラワーアレンジメント教室を開きました。このイベントは小学生以下の子どもが対象で、約50人が参加。「グロリオサ」「トルコギキョウ」「ヒマワリ」など8種類の花を使い、吸水フォームへ自由に花を生けました。参加した子どもは「花の良においがする」「自分の部屋に飾りたい」と話していました。流通企画部の下村栄美課長補佐は「県産の花を知ってほしい。花育として花を飾る習慣を学ぶ機会となれば」と語りました。

会場内には県産花を使った切り花ブースが設けられ、写真を撮ったり眺めたりと県産花の魅力を味わう来場者で溢れていました。



県産花のアレンジメントを楽しむ子ども

2024
JUNE

JA高知県



トップニュース

土佐茶売上産地に還元 栽培持続と消費拡大を

高知県農商工連携協議会は4月10日、高知市で「TOSA CHA茶リティーボトル」売上産地還元セレモニーを開きました。同商品はJA高知県が製造し、県内の量販店や直販所をメインに販売。令和6年3月末までの総売上本数は18万24本、産地還元額は180万240円となりました。

同協議会は令和4年8月より発売している同商品の販売



久岡会長（手前左）と目録を受け取った品原会長（手前右）と関係者ら

1本につき10円を、JA出荷量に応じて県内の荒茶加工場に還元することで、土佐茶の産地と生産者を応援し栽培持続と消費拡大を目指しています。久岡隆会長（JA高知中央会会長）は、「引き続き、土佐茶振興に向けた活動に尽力する」とあいさつし、土佐茶振興協議会の品原伸会長に目録を贈呈しました。品原会長は「県内外の方々に18万本も飲んでいただいたことに心より御礼申しあげる。改めて、土佐茶はおいしいと言われてもらえるよう、我々生産者も日々努力を惜しまず頑張っていかなければならない」と語りました。

高知県農商工連携協議会は、平成28年に土佐茶の消費拡大に向けたプロジェクトを設立したほか、令和4年には積極的に土佐茶の利用を推進する「土佐茶応援宣言」を採択しており、産地の未来を守っていく考えです。

高知地区 業務用携帯電話に関するお知らせ

所属部署	氏名	番号	担当
共済普及課	渉外係 (共済担当)	中村 効稚	芳原・平和・南ヶ口・春野町外
		尾立 高志	弘岡中・弘岡下
		武市 充容子	内ノ谷・秋山・森山
		濱口 和希	西畑・仁ノ・甲殿
		高木 あすか	西分・弘岡上
販売課	企画販促係	芝 圭佑	諸木
		木戸 純平	
		長崎 直人	
		原 健輔	
		高橋 成寿	
購買課	ビニール加工場	西村 賢司	090-6883-4206
	重油	浜口 昭儀	090-5915-8589
		小谷 佑治	080-2854-0094
		重油班	090-5919-9078
	農機センター	竹内 恒揮	090-1000-0368
山崎 敦之		080-5673-8931	
営農指導課	営農指導	池 彰仁	090-5149-1210 西分・弘岡下
		浪越 城介	090-7629-9760 森山・甲殿・秋山
		石井 広晋	090-7629-9766 仁ノ・西畑
		下元 光佑	090-7629-9761 諸木
		菅沼 拓都	080-2977-9901 弘岡上・弘岡中・芳原
パーク堆肥工場	鳥獣被害対策専門員	松田 憲昭	090-6882-8022 パーク堆肥工場
		上地 和久	090-3189-0373 春野・土佐市
		伊能 隆博	090-7147-3054 芳原・諸木・甲殿
経済渉外課	経済渉外	近藤 克典	090-5271-8205 弘岡上・弘岡中・森山
		北村 彰啓	090-4784-1929 西分・弘岡下・秋山
		吉良 典恭	090-7146-4325 仁ノ・西畑

迷惑電話防止のため、非通知電話はお受けすることはできません。恐れ入りますが、ご用際には電話番号を通知しておかけくださいますようお願いいたします。

「農産物検査手数料」改定のお知らせ

令和6年7月1日より、農産物検査手数料を改定することといたしましたので、お知らせいたします。

農産物検査民営化移行後から現行検査手数料で維持してきましたが、検査資材費等の上昇、労務コストの上昇が続いております。このような状況下、当組合といたしましては、あらゆるコストダウンに取り組んでおりますが現行の検査手数料では継続することが極めて困難な状況となっております。

つきましては、何卒これらの諸事情をご賢察いただき、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

● 問い合わせ先
営農販売事業本部 農畜産部 米穀課
TEL 088-864-0094

1. 改定日 令和6年7月1日
2. 改定内容 農産物検査手数料

農産物	規格	検査手数料	
		現行	改定後
もみ	20kg以下の包装のもの	1包装につき25円	1包装につき40円
	上記以外のもの	1kgあたり 1円	1kgあたり 2円
玄米	30kg以下の包装のもの	1包装につき30円	1包装につき60円
	上記以外のもの	1kgあたり 1円	1kgあたり 2円
大豆	30kg以下の包装のもの	1包装につき30円	1包装につき60円

(税込)

卓球・散歩で健康に

いしだ えつこ
石田 悦子さん(72歳)

弘岡上より



退職後、近所の方から誘われて女性部に入部しました。部員の皆さんと作るみそや焼肉のタレ、こんにゃくはとてもおいしく、家族がとても喜んでくれるので参加しがいがあります。現在は月2、3回程度、調理の仕事もしています。

趣味は卓球。打った時の音が爽快で、週1回友人とおしゃべりしながら続けています。散歩も心掛けて、歩く日は7000歩を目標にして健康を維持。できるだけ長く続けたいです。

今年は家族で旅行に行きたいと思っているので、国内で食べ物のおいしい場所やお花がきれいな場所を探しています。

一緒に囲碁はじめませんか

春野囲碁クラブの皆さん

芳原より



春野
囲碁
クラブ

設立して約20年、現在23人のメンバーで「人生を豊かに」をモットーにゆるく活動しています。囲碁を常に打ちたい！ 楽しみたい！ メンバー同士が集まっています。毎月最終日曜日には「春野碁会」というリーグ戦も開催。今年4月には、記念すべき100回を迎えました。

世話役の中山恒水さんは、囲碁歴50年以上！ 「囲碁は人生と同じで、囲碁の戦術は1つの課題を解決することによっていろいろな手段があると教えてくれる、奥が深い趣味」と話してくれました。

囲碁やってみたい、ちょっと見学してみたい…とお考えの方、お気軽においでください。

住所：高知県高知市春野町芳原2596-1
会費：1カ月1,000円
活動日：月～金13：30～16：00頃まで

高知 地区から こんにちは

春の里より



お店オリジナルの「秘伝のタレ」。いろいろな料理の隠し味に使っています。

Instagram
はこちら



料理の世界は常に挑戦

VEGETABLE・パペット

くすのせ ひでひさ
店長：楠瀬 一央さん(71歳)

以前はレストランを30年営業していましたが、8年前に弁当・総菜卸業に転換しました。現在は、自家栽培のピーマン・ナスなど約10種類以上の野菜や県内の直販所から仕入れた食材をメインに使ったお弁当・総菜を「春の里」や県内直販所やスーパーに出荷しています。既製品をなるべく使わない味付けにもこだわっていて、レストランの時からのお客さんが「変わらない味でおいしい」と言ってくれるのが嬉しいです。

最近は依頼があればイベントへの出店もしています。料理の世界に終わりはなく、常に挑戦です。新しいメニュー・味付けの開発も積極的に行っています。

花は葉が命です

もりた ひろあき
森田 浩明さん(62歳)

まご ちこ
眞智子さん(62歳)

とさのさとより



結婚後からユリ農家を始め36年目。現在は「シベリア」「バンドーム」をメインに、オリエンタルリリーを12品種70アールのハウスで育てています。栽培は「花は葉が命」で「周年出荷」がモットー。葉は花にとって栄養や水分を蓄えるダムであり、吸い上げるポンプとしての役割もあるので、注意して管理しています。花持ちの悪い夏場でも、お盆にユリを楽しんでもらえるよう、夏の栽培にも力を入れています。ユリが1本あるだけで、おうちの雰囲気明るくなります。無花粉のものや香りの少ない品種もあるので、ぜひ1本いかがですか？

休みの日は2人でランチに行くのが楽しみです。SNSで情報収集して、おいしいラーメン屋さんを探し求めて県内を散策しています。

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 高知地区 青壮年部員 小学生に田植え指導



児童らに苗を手渡す部員ら

青壮年部春野本部の諸木地区は4月20日、高知市の春野東小学校5年生71人にコシヒカリの田植え体験を行いました。部員11人が参加し、学校近くの水田で児童に苗の植え付け方を指導。等間隔に苗を約3〜5本ずつ植えることや、歩いたあとの足跡をならして転倒しないように呼びかけました。
指導した若田真一郎さんは「学校の周囲は田んぼだが、作業の様子を見たことがない子どもがほとんど。体験をきっかけに農業に興味を持ってもらいたい」と話しました。
米は8月ごろ、約300kgの収穫を見込んでおり、同校の給食や郷土料理の学習などに活用する予定です。

3 JAグループ高知 ミートプロこうち 畜魂祭開く



慰霊の焼香をする澤田社長 写真⑥

高知県食肉センター株式会社は4月13日、畜魂祭を高知市の「ミートプロこうち」の畜魂碑前で開きました。新設後行うのは初めて。生産者や関係者など約90人が出席し、家畜に感謝の思いを込めて焼香しました。澤田章史社長は「尊い犠牲に対して感謝の念を捧げる。安定運営のため、と畜や部分肉加工技術の向上、セリの活性化や販路の拡大などに取り組む」とあいさつしました。
同施設は、と畜から販売まで総合的な運営を行う食肉センターとして、令和5年4月から操業を開始。自動電子セリシステムを採用するなど最新の機械設備や高度な衛生管理を行っています。



あいさつする新委員ら（高知市で）

1 JAグループ高知 高知県農協青壮年連盟総会 70周年記念式典盛り上げる

高知県農協青壮年連盟は4月19日、高知市で第70回通常総会を開きました。昨年度の事業報告・収支の承認、今年度の事業計画・予算の設定や役員選任が行われ全ての議案が原案通り承認されました。
今年度の委員長は高西ブロッコ四万十本部の村田紘盟さん、副委員長は土長ブロッコれいほく本部の川村昇平さんが続けて務めます。なお、新たに土長ブロッコ南国市本部の山本修平さんと、コスモスブロッココスモ
又本部の秋山恭一郎さんが副委員長に選任されました。
今年度は、農政部会等での学習を通じて関係機関と連携し、JAグループの自己改革実践や農業政策の充実と盟友の意識向上を図ります。また、70周年記念式典では組織間の交流を深めるほか、県選出国会議員や県知事の参加を呼び掛けます。村田委員長は「70周年記念式典という大イベントも控えている。盟友のために活動するので協力して欲しい」とあいさつしました。

6 高知地区 親子ら茶摘みを体験 親子あぐりスクール開講



茶摘みを体験する親子

JA高知県は4月27日、小学生とその保護者を対象とした第5期「親子あぐりスクール」を開講しました。今期は野菜の定植や収穫、土佐あかうしの見学など全5回を計画しています。当日は日高村で茶摘み体験とトマトの集出荷場見学を行いました。
13組28人が参加し、日高村の茶畑でお茶の勉強や茶摘みを体験。霧山茶園の中山美佳さんは親子に高知県産のお茶「土佐茶」や一番茶の季節などについて説明し、茶摘みの方法を指導しました。中山さんは「普段飲むお茶は、最初からその状態ではないということを、生の茶葉に触れて知ってもらえれば」と話しました。

4 高知地区 春野地区女性部 通常総会開く



女性組織綱領を唱和する部員ら

女性部春野地区は4月19日、令和5年度通常総会を開きました。事業報告や今年度の活動計画、収支予算など2議案を審議し承認。矢野由美部会長は「活動資金を増やしていくために、3部会が協力しつつ建設的な意見交換を行ってほしい」とあいさつしました。
23年度は、加工所を利用したみそ・焼肉のタレ・こんにゃく・麴作りの活動や、「おひさまランドリー」の清掃・運営を行いました。そのほか、青壮年部と合同でJA役職員との対話学習会での意見交換、JA高知女性組織協議会のミドル世代研修会・女性部研修会に参加し、他地区の部員と交流しました。



新採用職員ら（手前）に経験を話す小林さん（奥右から2番目）

2 高知地区 2年目職員と意見交換 新採用職員の仲間づくりに

組織人事部教育人事課は4月11日、2024年度新採用職員研修で「若手職員とのパネルディスカッション」を行いました。年齢の近い先輩職員が経験してきた悩みや職員・組合員との関わり方、業務を通して感じてきたことなどを聞く機会を作ることによって新採用職員同士の仲間づくりにつなげます。
JAグループ高知の新採用職員42人と管理・信用共済・購買やJA高知中央会など様々な部署で勤務する先輩職員4人が参加。JAで働くことを決めた理由・実際に入組して感じたことや不安・失敗談などをテーマに、入組2年目の先輩職員がパネルストとなり話し合いました。
先輩職員として参加した小林杏珠さんは「自分の弱みや分からないことを隠さず、先輩後輩関係なく質問・相談できる上司はかっこいい」「毎日行う業務でも、業務を大きな枠で見つめて意味を理解して行えば、流れが分かって面白くなる」など経験を話しました。

高知農業改良普及所より

令和6年度の職員を紹介

4月の定期異動で転入者7名を迎え、総勢16名で、新年度のスタートを切りました。この1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

*転入者

所長	*山下 俊二	総括
地域営農チーフ	*西窪 優佳	地域営農の総括
普及指導員	土居 正博	経営・担い手 (JA高知市管内)、集落営農
普及指導員	*徳弘亜加音	経営・担い手 (JA高知県春野管内)
普及指導員	*横山 たみ	6次産業、特用作物
産地育成第1チーフ	松岡 俊二	産地育成の総括 (JA高知市管内)
普及指導員	*松田 歩実	野菜
普及指導員	下藤 優子	野菜
普及指導員	北沢 知明	果樹
普及指導員	*梅津 満帆	花き、野菜
専門員	濱田 倫哉	水稲、野菜、有機農業
産地育成第2チーフ	藤倉 大介	産地育成の総括 (JA高知県春野管内)
普及指導員	中平 知芳	野菜
普及指導員	*山崎 由季	野菜
普及指導員	尾崎 由佳	野菜
技師	森本 剛央	野菜、水稲



(左から)

3段目

土居、濱田、中平、森本、下藤、北沢

2段目

山崎、徳弘、梅津、尾崎、横山

1段目

西窪、山下、松岡、藤倉



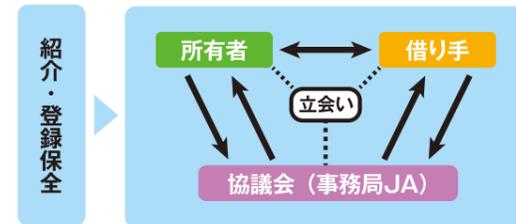
お問い合わせ先：中央西農業振興センター高知農業改良普及所
TEL 088-861-0711 FAX 088-861-0660



春野営農経済センターからのお知らせ

春野町新規就農者育成協議会 事務局 JA高知県春野営農経済センター
営農指導課 088-894-5660

中古ハウスを貸出用として登録しませんか？ 新規就農者の方へは中古ハウスの紹介も行っています!!



新規就農者育成協議会では「産地提案書に基づく新規就農者を優先」し所有者より登録した中古ハウスの紹介、賃貸借契約等の補助を行っています。使わなくなった園芸用ハウスを取り壊す前に、是非協議会へご相談ください。
※園芸用ハウスの登録は協議会による事前の審査があります
※登録後、所有者による保全管理が必要となります
※保全管理や登録に対し、協議会要領に基づき一定の金額をお支払いします

中古ハウス・空きハウス登録及び、探している等のご相談は上記までご連絡ください

日本の「農」と「食」を学ぶ ジャガイモ

●日本農業検定事務局

ジャガイモは青果用、加工用、でんぷん原料用と、用途別に品種が分かれています。青果用の最も代表的な品種は「男爵薯」です。加工用はポテトチップスなどに使われ、長期保存が可能で油で揚げても褐変しにくく、でんぷん量が多くて糖度が低い「トヨシロ」などがあります。北海道で生産が多いでんぷん原料用では、でんぷん含量が多い「コナフブキ」が一般的です。

問題

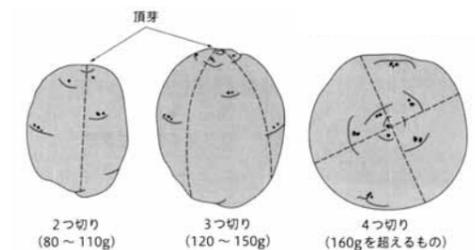
ジャガイモについての説明で、間違っているものは次のうちどれですか。

- (1) ジャガイモはナス科の野菜で、種芋を植え付けて栽培する。
- (2) 弱酸性の土壌を好み、アルカリ性の土壌で栽培すると「そうか病」が発生しやすい。
- (3) 種芋の萌芽（ぼうが）を早め、芽の徒長を防ぐために、植え付け前に太陽の光に3週間ほど当てる方法を「浴光育芽」と呼んでいる。
- (4) ジャガイモに光が当たり緑化した部分には、有毒物質であるソラニンやチャコニンが増えるが、ゆでることで毒素が分解される。

解答：正解は(4)です。

解説：ジャガイモの芽が成長し始めるときや、光に当たり緑化したときにグリコアルカロイドの一種であるソラニンやチャコニンが増加します。調理の際には、芽は完全に切り取り、緑色になっている部分は皮を深めにむくようにしましょう。

なお、グリコアルカロイドはゆでても分解されません。保存の際はジャガイモに光が当たらないように注意する必要があります。



種芋の切り分け方



▲日本農業検定ホームページ

『新版 日本の農と食を学ぶ 中級編』(96ページ)より

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

新農人ガンバレ！

(高知市葛島 58歳)

就農された若い方々のこれからを応援していきたいです。

(高知市福井町 64歳)

▼4月号の輝け！新農人では、宿毛市の就農2年目の肉用牛農家を取材しました。「1頭につき1年1産が理想」とし、環境を整えたくさん経験を積んでいきたい、と意気込みを話してくれています。これからもJAは新規就農者の方々をサポートしていきます。

ブルースターは結婚式のブーケにも使った思い出の花です。感慨深く読ませていただきました！

(高知市棧橋通 28歳)

安芸地区が花の栽培が盛んだと知り嬉しく思いました。これからもどんどん世界に向け、高知の花をアピールしてほしいと思います。

(春野町弘岡上 63歳)

▼特集1では、オキシペタラム(通称・ブルースター)を紹介しました。青と白の濃く鮮やかな色合いが紙面にとっても映えています。国際見本市での受賞経験やイギリスイ王室への贈呈など、世界への発信も行っている、安芸地区芸西村を象徴する花になっています。

食卓には欠かすことのできないみそを小学生が実習で作っていることに驚きました。私も大豆・みそで元気をもらっています。

(高知市九反田 91歳)

▼チクカツ！では、香美地区の女性部員が先生となり管内の小学4年生を対象として行う、みそ作りを通じた食育活動を紹介しました。座学でみそについて学んだり、蒸し上がった大豆を試食したり子供たちに食の大切さも伝えるすばらしい活動ですね。

無花粉のユリの花にびっくり！花の情報があたさんあって楽しかったです。

(高知市朝倉 73歳)

▼4月号からは、花の生産者を訪ねる新コーナー「Living with Flower 生産者を訪ねて」が始まりました。記念すべき第1回目は高知地区の「ユリ(オリエンタル)」。無花粉のものもあるので、ぜひおうちで飾って楽しんでみませんか？

南国に住んでいた時によく食べに行っていました。懐かしいです。また行きたいですね。

(春野町仁ノ 48歳)

▼コチットのイチオシ！では、土長地区の「農家レストラン まほろば畑」を紹介しました。地元食材を使った家庭料理で旬の野菜や果物が味わえるバイキングは魅力的ですね。

大学の回覧で回ってくるのですが、毎号楽しみにしています。レイアウトが見やすく、また、写真やイラストも多いので、どんどん読み進めたくなる工夫が凝らされていると思います。

(高知市曙町 24歳)

▼嬉しいご意見ありがとうございます。これからも皆さんに楽しんでもらえる広報誌作りを心掛けていくので、応援よろしくお願いします！

【連絡先一覧表】

高知地区 (春野町)

企画組合員課 894-3033

はるちゃんのアイス屋 894-2760

春野支所

信用課 894-2203

共済課 894-3304

共済普及課 894-3309

他組織・子会社等

高知中央サービスセンター
(事故処理) 821-6015

(株)JAエナジーこうち
春野給油所 828-6212

ルミエールはるの (フリーダイヤル24時間)
0800-200-5911

春野農機センター 894-5290

春野営農経済センター

購買課 828-6111

Aコープはるの
直販所「春の里」 894-2225

重油係 828-6115

ビニール加工場 894-4264

経済渉外課 828-6111

JAグリーンはるの店 828-6161

販売課 894-2222

営農指導課 894-5660